

## 平成 8 年度技術開発実施報告書

様式 2-2

課 題 名	イヌマキ天然更新				
課題区分	任 意	開 発 簡 所	長崎営林署 五島 福江 (森) 来り口国有林 204ろ林小班	開 発 期 間	自平成 2年度  至平成11年度
当年度実施計画			当年度 実施報告		
<p>1 保 育 ( 下 刈 )</p> <p>2 調査事項</p> <p>(1) 植え込み苗の生長量調査</p> <p>(2) 芽生え発生長調査</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長調査</p> <p>(4) 保残母樹の調査</p> <p>(5) 柱適材本数調査 (新規)</p>			<p>1 保 育 下 刈</p> <p>2 調査事項</p> <p>(1) 植え込み苗の生長量調査</p> <p>(2) 芽生え発生長調査</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長調査</p> <p>(4) 保残母樹の調査</p> <p>(5) 柱適材本数調査 (新規)</p> <p style="padding-left: 20px;">将来柱材となりうる木が極めて少なく 今回の本数調査は取りやめた。</p>		

平成9年度技術開発実施報告書

長崎

様式2-2

課題名	イヌマキ天然更新			
課題区分	任 意	開 発 箇 所	長崎営林署 五島 福江(森) 来り口国有林 204ろ林小班	開 発 期 間 自平成 2年度 至平成11年度
当年度実施計画		当年度実施報告		
<p>1 保 育 下 刈</p> <p>2 調査事項</p> <p>(1) 植え込み苗の生長量調査</p> <p>(2) 芽生え発生長調査</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長調査</p> <p>(4) 保残母樹の調査</p>		<p>1 保 育 下 刈</p> <p>2 調査事項</p> <p>(1) 植え込み苗の生長量調査</p> <p>(2) 芽生え発生長調査</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長調査</p> <p>(4) 不実行</p>		

平成10年度技術開発実施報告書

様式2-2

課題名	イヌマキ天然更新				
課題区分	任意	開発箇所	長崎森林管理署 五島 福江 (森) 来り口国有林 204ろ林小班	開発期間	自平成 2年度  至平成11年度
当年度実施計画			当年度実施報告		
<p>1. 保育 下刈</p> <p>2. 調査事項</p> <p>(1) 植え込み苗の生長量調査</p> <p>(2) 芽生え発消長調査</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長調査</p> <p>(4) 保残母樹の調査</p>			<p>1 保育 下刈 (施業方法別設定区域について、自然又は人工補正により発生したイヌマキの稚幼樹を育成するために、必要な最小限度の下刈を行った。 歩道修理</p> <p>2. 調査事項</p> <p>(1) 植え込み苗の生長量調査 (前年比) 苗長 29.9cm 根本径 1.7cm</p> <p>(2) 芽生え発消長調査 5設定箇所 (固定) 内において、発生無し</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長調査 (前年比) 苗長 10.4cm 根本径 0.8cm イヌマキの残存率20%</p> <p>(4) 不実行</p>		

平成11年

技術開発実施報告・計画

九州森林管理局

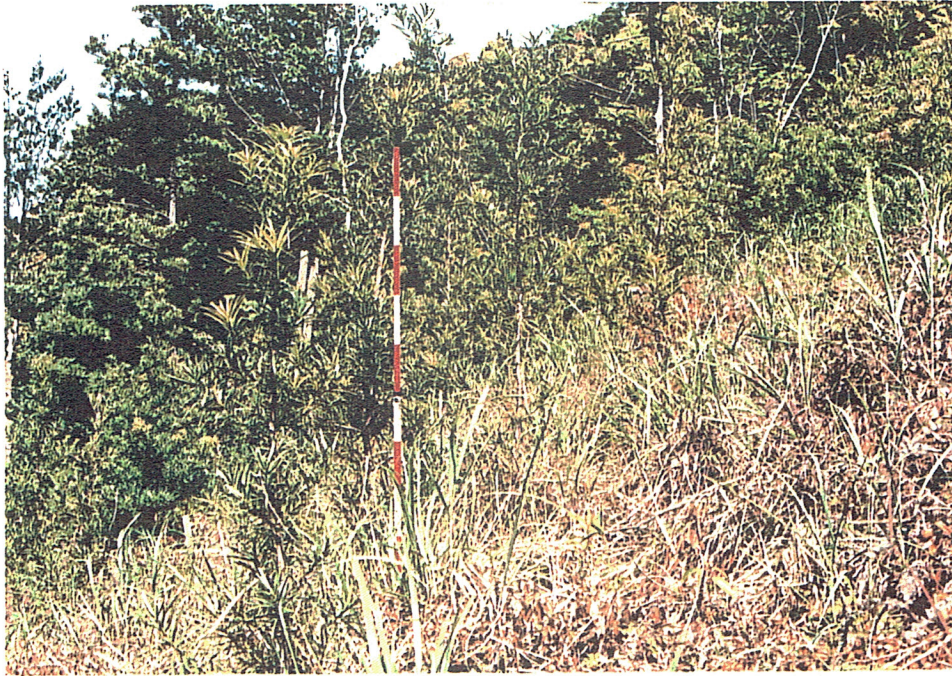
様式2

課題	/8 イヌマキ天然更新	継続 (任意)	担当	森林整備課	開発 箇所	来り口国有林 2043林小班												
目的	人工林択伐跡地をイヌマキ天然林に誘導する天然林施業技術の確立を図る。			開発期間	平成2年度 ~ 平成11年度													
年度別実施経過		// 年度実施報告			// 年度実施計画													
		実施内容	備考 (評価及び普及指導)															
<p>1 試験地設定 (平成2年度)</p> <p>(1) 場所 来り口国有林 2043林小班</p> <p>(2) 面積 4.47ha (全域)</p> <p>2 施業方法別試験プロット設定</p> <p>(1) NO. 1試験地</p> <p>ア. 無刈払区 1,006㎡ 50本</p> <p>イ. 移植区 1,000㎡ 50本</p> <p>(2) NO. 2試験地</p> <p>ア. 無刈払区 1,000㎡ 50本</p> <p>イ. 全刈払区 1,000㎡ 50本</p> <p>ウ. 播種区 1,000㎡ 150粒</p> <p>(3) 移植 平成2年10月31日</p> <p>(4) 播種 平成2年10月29, 31日</p> <p>3 調査事項</p> <p>(1) 発芽調査 (3年度)</p> <p>(2) 植込み苗の成長調査 (4~10年度)</p> <p>(3) 芽生え発生消長調査 (4~10年度)</p> <p>(4) イヌマキ人工播種の成長調査 (4~10年度)</p> <p>(5) 保残母樹の成長量調査 (7~8, 10年度)</p> <p>(6) 柱適材本数調査 (8年度)</p> <p>極めて少ない</p> <p>4 保育</p> <p>(1) 下刈実施 (3~10年度)</p>		<p>1 保育</p> <p>下刈実行</p> <p>施業方法別設定区域において、自然又は人工補正により発生したイヌマキの稚幼樹を育成するために必要な最小限の下刈を行った。</p> <p>2 歩道修理</p> <p>3 調査事項</p> <p>(1) 植込み苗の成長量調査</p> <table border="1"> <tr> <td>苗長</td> <td>前年比</td> <td>5.7 cm</td> </tr> <tr> <td>根元径</td> <td>"</td> <td>0.9 cm</td> </tr> </table> <p>(2) 芽生え発生消長調査</p> <p>全試験区 (5箇所) に発生なし</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長量調査</p> <table border="1"> <tr> <td>苗長</td> <td>前年比</td> <td>5.4 cm</td> </tr> <tr> <td>根元径</td> <td>"</td> <td>1.6 cm</td> </tr> </table> <p>イヌマキ残存率20%</p> <p>(4) 保残母樹の調査</p> <p>前回の調査から目立った成長はない。</p>	苗長	前年比	5.7 cm	根元径	"	0.9 cm	苗長	前年比	5.4 cm	根元径	"	1.6 cm		<p>1 保育</p> <p>下刈</p> <p>2 調査事項</p> <p>(1) 植込み苗の成長量調査</p> <p>(2) 芽生え発生消長調査</p> <p>(3) イヌマキ人工播種の成長量調査</p> <p>(4) 保残母樹の調査</p>		
苗長	前年比	5.7 cm																
根元径	"	0.9 cm																
苗長	前年比	5.4 cm																
根元径	"	1.6 cm																



## 記録写真整理簿

場所	来り口国有林	204林班	ろ小班
撮影年月日	平成12年 3月23日		
附記事項	刈払い区（植え込み併用区）		



場所	来り口国有林	204林班	ろ小班
撮影年月日	平成12年 3月23日		
附記事項	無刈払い区（植え込み併用区）		





## 記録写真整理簿

場所 来り口国有林 204林班 ろ小班

撮影年月日 平成12年 3月23日

附記事項 無刈払い区 (播種併用区)



場所 来り口 国有林 204林班 ろ小班

撮影年月日 平成12年 3月23日

附記事項 刈払い区 (播種併用区)



# 技術開発完了報告

様式 3

九州森林管理局

課 題	イヌマキ天然更新	開 発 期 間	平成2年度～平成11年度																										
開発箇所	長崎森林管理署 高来 国有林 204ろ 林小班	技術開発目標	人工林跡地をイヌマキ天然林に導入する。 天然林施業方法を検討する。	担 当	指導普及課																								
開発目的	ヒノキ・イヌマキの混植人工林において、ヒノキのみの主伐を行い、残したイヌマキについては利用径級に達するまで、保残し、これらを母樹とする天然更新を行うと共に、山引き苗の植込み、人工播種の更新補助作業を行うことにより、イヌマキ天然林を造成する育成天然林施業を検討する。																												
実施経過	<p>1 試験地設定 (平成2年度)</p> <p>(1) 場所 高来国有林204ろ林小班</p> <p>(2) 面積 4,47ha (全域)</p> <p>2 施業方法別試験プロット設定</p> <p>(1) N01試験地</p> <p>ア, 無刈払区 1,006m<sup>2</sup> 50本</p> <p>イ, 移植区 1,000m<sup>2</sup> 50本</p> <p>(2) N02試験地</p> <p>ア, 無刈払区 1,000m<sup>2</sup> 50本</p> <p>イ, 全刈払区 1,000m<sup>2</sup> 50本</p> <p>ウ, 播種区 1,000m<sup>2</sup> 150本</p> <p>(3) 移植 平成2年10月31日</p> <p>(4) 播種 平成2年10月29, 31日</p> <p>3 調査事項</p> <p>(1) 発芽調査 (平成3年度)</p> <p>(2) 植込み苗の成長調査 (平成4～平成11年度)</p> <p>(3) 芽生え発芽消長調査 (平成4～11年度)</p> <p>(4) イヌマキ人工播種の成長調査 (平成4～11年度)</p> <p>(5) 保残母樹の成長量調査 (平成7～8, 10・11年度)</p> <p>(6) 柱適材本数調査 (平成8年度)</p> <p style="padding-left: 20px;">極めて少ない</p> <p>4 保育</p> <p>(1) 下刈 (平成3～11年度)</p> <p>(2) 歩道修理 (平成10, 11年度)</p>																												
開発成果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 10%;">残存本数 (本)</th> <th style="width: 15%;">平均樹高 (cm)</th> <th style="width: 15%;">平均根元径 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刈り払い区 (植え込み併用区)</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">189</td> <td style="text-align: center;">21.9</td> </tr> <tr> <td>無刈り払い区 (植え込み併用区)</td> <td style="text-align: center;">33</td> <td style="text-align: center;">155</td> <td style="text-align: center;">18.6</td> </tr> <tr> <td>坪・筋刈払い区 (播種併用区)</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">85</td> <td style="text-align: center;">11.7</td> </tr> <tr> <td>全刈払い区 (播種併用区)</td> <td style="text-align: center;">37</td> <td style="text-align: center;">203</td> <td style="text-align: center;">24.2</td> </tr> <tr> <td>無刈払い区 (播種併用区)</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td style="text-align: center;">175</td> <td style="text-align: center;">19.4</td> </tr> </tbody> </table>						残存本数 (本)	平均樹高 (cm)	平均根元径 (mm)	刈り払い区 (植え込み併用区)	27	189	21.9	無刈り払い区 (植え込み併用区)	33	155	18.6	坪・筋刈払い区 (播種併用区)	10	85	11.7	全刈払い区 (播種併用区)	37	203	24.2	無刈払い区 (播種併用区)	38	175	19.4
	残存本数 (本)	平均樹高 (cm)	平均根元径 (mm)																										
刈り払い区 (植え込み併用区)	27	189	21.9																										
無刈り払い区 (植え込み併用区)	33	155	18.6																										
坪・筋刈払い区 (播種併用区)	10	85	11.7																										
全刈払い区 (播種併用区)	37	203	24.2																										
無刈払い区 (播種併用区)	38	175	19.4																										
評価及び普及指導	<p>坪・筋刈払い区 (播種併用区) では、播種後の発芽が少なく、発芽後においても日照が強く枯損した。</p> <p>他の試験区は、成長量等に際立つ違いはなかったが、刈払いを実施した方が生育状況は良い。</p> <p>イヌマキの稚樹は陰樹であるため、全試験区とも成育状況は悪い。皆伐箇所でのイヌマキの植栽は不適であり、樹下植栽が良いものと思われる。</p>																												